

県立体育センターが県立スポーツセンターとしてリニューアルオープン

昭和 43 年の開設以来、県民に親しまれてきた県立体育センターは、全ての県民のスポーツ推進拠点とするとともに、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプにも活用できるよう整備し、県立スポーツセンターとして新たに生まれ変わりました。

当初、2020 年 4 月に供用開始をする予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開始時期を延期し、7 月 21 日から対策の徹底のため利用制限を設けた中、供用を開始いたしました。

8 月までは団体利用のみとしていましたが、9 月からは個人利用も開始し、10 月からは、利用できる時間を 9 時～21 時に拡大いたしました。ただし、使用できるロッカー数やプール・トレーニングルームにおける利用人数については、引き続き密を回避するため、制限を設けています。

こうした中、利用者みなさまにはスポーツセンター作成のガイドラインや各競技団体作成のガイドラインなどを遵守していただき、「新しい生活様式」の中で安全、安心してセンターをご利用いただき、スポーツを楽しんでいただけたらと考えています。



所長 大塚 和弘

1 バリアフリー化された施設

(1) スポーツアリーナ 1・スポーツアリーナ 2

メインフロアでは、ハンドボール、バスケットボール、バドミントン等の室内競技のほか、専用マット等を準備すれば、体操等でもご利用いただけます。

新設のスポーツアリーナ 2 には、トレーニングルームや車いすのまま入ることができる屋内 50m プール、ボクシング、フェンシング、ウエイトリフティングの各専門競技フロア、ゴールボール等の視覚障がい者競技に配慮した遮音性の高い多目的フロアを設置しました。



(2) 陸上競技場・補助競技場

陸上競技場は、1周400m 8レーンの全天候型舗装トラックで（公財）日本陸上競技連盟の第二種公認競技場です。スタンドを改修し、約5,500人が収容できるようになりました。また、エレベーターを設置しました。

隣接の補助競技場は、1周300m直走路6レーン、曲走路3レーンの全天候型舗装トラックで、フィールドは、照明設備のある人工芝のフットサルコートを2面設置しました。



(3) 球技場

天然芝と人工芝の2つの球技場があり、天然芝の球技場の観覧席に、エレベーターを設置し、どちらの球技場へも移動し易くなりました。



(4) テニスコート

照明設備のある砂入り人工芝のコートを8面設置しました。車いすテニスもご利用いただけます。

シャワールームを備えた更衣室を新設しました。



(5) 宿泊棟

全室車いす対応の宿泊室を42部屋ご用意しています。特に、ユニットバスは、車いすのまま回転可能な広々としたスペースの使いやすい設計になっています。

レストランやラウンジも併設しており、数日に渡る大会や強化合宿等にご利用いただけます。



(6) グリーンハウス

昭和7年「藤澤カントリー倶楽部」のクラブハウスとして建設された、歴史的建造物であるグリーンハウスは、リニューアルされ施設の総合受付窓口になっています。

ラウンジやミーティングルームは、懇親会等でご利用いただけます。



2 主な新規事業

「健康・生涯スポーツ」「競技スポーツ」「障がい者スポーツ」の推進という3つの機能を柱に、県民の心と体の健康づくりを目指したスポーツの推進を図るため、センターの施設を最大限活用した新規事業を次のとおり展開しています。

(1) 未病改善スポーツドック

スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンターと大学等の専門機関との連携のもと、スポーツセンターに整備された最新の測定機器等を使用して体力・運動能力の測定を行い、自己の体力・運動能力を把握するとともに、測定結果に応じた個別の運動プログラムを処方することにより、県民のスポーツ活動をサポートしています。

(2) ジュニア・ユースアスリートサポートコース

県内のジュニア・ユースアスリートに対し、競技力向上やスポーツ障害予防を図り、トップアスリートへの成長を支援するため、スポーツセンターと大学等の専門機関との連携のもと、スポーツセンターに整備された最新の測定機器等を使用して、医師の立ち合いによる体力・運動能力の測定を行い、その測定結果に基づくトレーナーによるトレーニング指導等を含めた一定のトレーニング期間を設けて、再度の体力・運動能力の測定を実施します。こうしたサイクルを3回行います。また、メディカル相談と栄養指導も併せて行います。

(3) 障がい者スポーツ教室

「かながわパラスポーツ」の理念のもと、障がい者スポーツを推進する団体の協力により、すべての人が自分の運動機能を活かしてスポーツに親しむ機会として障がい者スポーツ教室を開催しています。

今年度は、秋季教室として、水泳、ダンス、卓球、サウンドテーブルテニス、冬季教室として、水泳、ボッチャ、トランポリンの延べ7種目の教室を開催しています。

今年3月に発足した（一社）神奈川県障がい者スポーツ協会の委託事業です。